

れぞれ案内を差し上げる予定で考えています。コロナ禍で来賓の出席がなかったときから、卒業式そのものが、卒業生と保護者、在校生の関係性をより密接にするような会場の配置が変わってきています。そうした状況を踏まえ、来賓には控え室ではなく、直接会場に入場してもらうことを考えています。教育委員は主催者側ですので、ご出席いただく場合は従来どおり、市長部局の祝辞を読む職員と同様に控え室へ入ってから会場へ入場してもらおうと思っています。1月7日（日）の二十歳のつどいについては、昨年度までは、市長、教育長、恩師のみに来賓を限定していましたが、今回からは県議や議長、教育委員にもご出席いただきたいと思っています。

2点目は、ラーケーションの状況についてです。10月からラーケーションが始まり、現時点での取得状況は、小学校が約1割の233人、中学校が約5%の66人が取得しています。概ね想定どおりで、取得理由については、文化活動をする家庭が多い一方で、テーマパークに行ってきたという話も聞きました。平日しか休暇が取得できない家庭は有意義に活用していると思っています。一定の需要があり大きな混乱もないので、県はまだ方針を示していませんが次年度も続けることになると考えています。4月は、学校が新しい人間関係を構築する時期なので4月中旬以降からの開始を今後相談していこうと思っています。

3点目は、12月議会での話題についてです。委員会代表質問や一般質問において、主な内容は、学校給食費の無償化、こども誰でも通園制度、不登校対策、ヤングケアラーへの対応、体育館への空調設備導入、GIGAスクール構想への対応、放課後児童クラブやトワイライト学習の拡充、LGBT理解増進法への対応、市民体育祭の種目、広く子育て支援策など教育委員会所管の質問が多くありました。広く市民の関心事になっていると思います。また、追加の補正予算で、国からの臨時交付金を活用した1月から3月までの学校給食費の無償化が議決されました。趣旨は物価高騰対策であるため、公立小中学校の無償化のみならず、特別支援学校や私立学校等に通う児童生徒、アレルギー等で欠食している家庭にも相当額を支給するという方向で考えています。

4点目は、五条川小学校区統合保育園についてです。建設予定地の埋蔵文化財の試掘調査をしたところ、古墳時代等に作られたと思われる土器の破片が見つかりました。従いまして、埋蔵文化財の発掘調査を実施するのに約1年間かかるので、当初、令和8年4月だった開園が令和9年4月に延びる予定です。

5点目は、大谷翔平氏寄贈の野球グローブについてです。各小学校に3つずつ寄贈されましたので、どのように児童が使用するかは、それぞれの学校で判断します。第3学期始業式以降に紹介していくことになると思います。関心事でもあり有効に使わせていただきたいと思っています。

冬休みに入りまして、2学期が無事に終了しました。子どもたちがご家族とともに有意義な時間を過ごしてもらえるとよいと思います。

4 協議事項

- ・なし

5 報告事項

(学校教育課)

- ・12月議会の報告について

医療的ケア児、学校給食費無償化の補正予算はすべて可決された。学校給食費無償化の周知は、12月22日に各学校よりテトルで保護者へ配信をした。債務負担行為補正の変更では、9月議会に計上した学校給食センター給食調理及び配送等業務委託料について、消費税分の計上漏れが発覚し、その変更について可決をしていただいた。一般質問は、厚生文教常任委員会の代表質問で「学校給食費第3子以降の完全無償化について」と、6人の議員から教育長報告のとおり質問があった。

(生涯学習課)

- ・令和5年度市長表敬訪問者及び団体について
添付資料は、12月15日(金)に開催された岩倉市スポーツ協会懇親会で配布したもの。いずれも10代の若者で、本市にこれだけのスポーツ分野で活躍している若者がいることを知ってほしい。
- ・市町村対抗駅伝について
12月2日(土)に愛・地球博記念公園で開催された第16回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の結果は、38チーム中30位で、昨年32位から2位順位を上げた。子どもから大人まで多世代の男女がたすきを繋ぎながらゴールを目指す姿は、人と人の繋がり大切さを改めて感じさせてくれるものであった。
- ・スポーツ振興事業「スポーツ講演会」について
スポーツ振興事業は、2年おきに開催している。令和3年度はTRFのSAM氏を招いてのダンス教室を開催したが、令和5年12月17日(日)に開催したスポーツ講演会は、中日ドラゴンズOBの山崎武司氏を招いた。参加者数は291名で、聞く人を引き込むような話しぶりで、アンケート結果によると、多くの方から大変よかったとの声をいただいている。
- ・12月議会の報告について
議案はなし。一般質問は、春の山車巡行の時期、野寄スポーツ広場からテニスコートへの飛球防止対策、市民体育祭のリレーのあり方について質問があった。

(子育て支援課)

- ・12月議会の報告について
11月会議録に記載のある項目について、すべて可決された。指定管理者の関係では、地域交流センターみどりの家は、令和6年度からの5年間、コニックス株式会社が引き続き運営していく。青少年宿泊研修施設希望の家は、運営を1年間延長するというので、令和6年度も同様、コニックス株式会社が運営する。補正予算は、委託料や給付金のほか、追加の補正で、国の物価高騰対策による交付金を活用し、愛知県が私立保育園等の給食の食材費を補助するというので、上半期1食60円補助に続き、下半期は1食100円補助を実施する。愛知県の事業に併せて本市も実施し、補助率は愛知県が2/3補助で、本市は1/3負担とする。一般質問は、こども誰でも通園制度、育児休業を取得したことによって保育園に通っている子が退園しなくてはならない制度についてなどの質問があった。
- ・保育園の入園状況について
10月第1週の期限内の申込者は待機児童なしで入園調整ができた。求職活動者については入園をお断りしている。2月1日に決定通知を発送し、キャンセル等を受けて、期限後の申込者へ入園調整を進めていく。
- ・放課後児童クラブの入園状況について
11月の期限内の申込者は、通年利用で前年比(令和5年4月1日現在)50人増の630人となった。曾野小学校の放課後児童クラブを新設し、第三児童館及び第七児童館から移転することで、市内全小学校で小学校6年生まで拡大しての実施となる。

(令和6年1月行事予定について)

- ・予定表のとおり。

(その他)

- ・令和6年度定例教育委員会等予定について
原則、月曜日の開催とし、市の都合では、議会の開催日等と日程が重ならないように調整した。
- ・小中学校卒業式について
小学校は3月19日(火)午前に、中学校は3月6日(水)午前に実施し、教育委員の予定と

希望の学校の出欠を確認する。

・ふれあい給食会の開催について

2月15日(木)午前11時30分から午後0時30分まで、岩倉北小学校で開催する。教育委員の予定を確認する。

6 自由討議

事務局：三須委員に保護者としてのご意見をお聞きします。部活動の地域移行・地域連携の関係で、保護者の間で話題になっていることはありますか。

三須委員：現役の中学生を持つ保護者の皆さんも、クラブ活動と部活動の違いがよく分かっていない人がたくさんいるため、説明会で説明していただけるとありがたいと思いました。

教育長：江南市や一宮市のように、新たに土日専用の地域クラブを岩倉市では作る予定はありません。既存で受け入れをしてくれる様々な地域団体を紹介していくという形にしていきます。

押谷委員：関係者が見学できるような場所をつくったらよいと思います。

事務局：基本的に、新たに地域クラブができることは決まっていませんし、来年度も部活動は現行どおりです。

押谷委員：保護者は現状を知りません。周辺市町村の様子やうわさなどを耳にするけれど、本市の現状と展望をネット上で確認できると納得すると思います。そこには、質問などを張り付けるとよいと思います。

松本委員：地域移行の感覚としては、新たにクラブができるというイメージを持った保護者が多いと思います。そうではなくて、既存のクラブに行くということですね。

事務局：令和5年度から部活動検討懇談会を立ち上げて、その先の方向性については次回予定の第3回懇談会で皆さんの意見を聞いて決めていく予定としており、まだ検討段階というのが現状です。

押谷委員：保護者は、検討段階かどうか分からないと思います。

事務局：小学6年生の保護者には、地域移行・地域連携の検討がどういう段階なのかをお知らせすることを優先的にやらなければならないと思っています。

松本委員：大幅な変更はないということですね。

教育長：幾つかのモデルケースを作るぐらいです。

押谷委員：コロナ禍の卒業式において、来賓の出席をなくして何か問題はありましたか。

教育長：地域の方にとっては、学校の様子が見えにくくなったという意見があります。

押谷委員：生徒側からすると卒業式に知らない方が多く出席して、知らない方からの話を聞くことをどう感じているかです。自分の子どもの卒業式に出席しましたが、コロナ禍では式の練習をほとんどしないことから、予定どおりいかな子どもも多くいたと思います。それを含めて、過去、練習に時間を費やしていた頃に比べて、よい卒業式だと感じたため、元に戻らないでほしいと思います。必要最小限の来賓の出席で実施した方がよいと思います。

教育長：一般的な行事を含め、これまで来賓席を多く設置してきましたが、コロナ禍でその代わりに保護者席やカメラ席が増え、保護者にとっては子どもの活動を見やすくなっているので、それを崩すつもりはありません。また、卒業式では過去みたいに練習をしっかりとというのも徐々に減り、在校生、教員、保護者等で卒業生を温かく、囲むような雰囲気を保ってきていると思います。一方で、コミュニティ・スクールを導入すると、地域との結びつきもできていくと思います。

江口委員：コロナ禍を除いても、本市は卒業式の告辞等を省き、二十歳のつどいでは来賓紹介だけにするなど、コンパクトになっていると思います。

教育長：今後、儀式的行事がなくなるところまではいかないと思います。格式のある来賓等を迎えるという機会を子どもたちが体験するという価値観もないことはないと思います。現在の実施方法が、いろいろ考えた結果であると思います。

今回は令和6年1月22日(月)、午後1時から岩倉東小学校で開催します。以上で令和5年12月定例教育委員会を閉会します。

会議録記載事項は、上記のとおり承認し、ここに署名いたします。

令和6年1月22日

岩倉市教育委員会教育長

岩倉市教育委員

岩倉市教育委員

作成した職員

学校教育課主幹